12月定例会 町政を問う 一般質問

Q 来年度の農業施策は
A 販売促進に力を

難波 俊司 議員

農家を取り巻く状況は米価下落、原油高騰、外国産穀物の高騰など、先の見えない厳しい状況です。

来年度の農業振興にどのような考えで取り組むのか。また、専任の担当者を置く考えは。

山碕 英樹 町長

農業と地域づくりが一体となった振興を考えていきます。

飯南町ブランドの販売を促進するプロジェクト担当を置き、スピードを上げて取り組みます。

Q 旧谷小学校の整備は
A 整備に努力

難波議員

谷小学校は、統合により廃校になり三年を迎えようとしています。

旧谷小学校跡地整備委員会を設置し、役場と協議しているが、地域の活動拠点として、学校の足跡を展示保存していく施設整備が必要です。

具体的な時期は。

山碕町長

重要な課題の一つとしており、施設を整備する具体的効果、運営方法、事業実施の詳細について検討していきます。

熱意のタイミングを逃がさず整備していきます。

廃校となっている 旧谷小学校

Q 新たな農業政策への対応は
A 地域貢献型 集落営農組織の育成を

瀧尻 行雄 議員

農業を取り巻く環境が厳しいなか、「新たな経営安定対策」が施行されましたが、小規模農家ゆえに大半が対象外となっています。

画一的農政では、地域間格差が生じる懸念を感じます。営農は、福祉まで視野に入れた地域づくりが必要です。

町の長期的かつ包括的戦略は。

山碕 英樹 町長

現制度では、担い手経営を支えるには不十分であり、国においても見直しがなされています。

国、県の支援策も取り入れながら、農林業の持つ環境保全等の多面的分野を生かした、地域貢献型集落営農組織の育成により集落の維持、振興に取り組んでいきます。

地域グループで作る正月餅

JA雲南赤来支店

Q 公共料金の再振替を
A 現状では無理

難波 伸一郎 議員

農協が指定金融機関になっており、口座からは種々の引き落としがあり、残高不足となった場合、後日振込み用紙が送付され農協に出向き払い込む必要があります。

滞納の問題もあり、職員が電話や訪問で再振替の日にちを通知することで、相互の利便が図られるのでは。

山碕 英樹 町長

町税等の振替不能率は毎月六%程度です。

事務処理は情報公社で電算処理しており、それからの再振替は日数上難しいと考えています。

Q 勝ち残りへの対策は
A 独自戦略の検討で

門 眞一郎 議員

米価の大幅な下落により、農家の経済は危機的状況にあり、果樹・施設園芸への転換も資金的困難な状況にあります。

米の持つ機能性を活かし、従業員の健康管理に積極的な企業や、学校給食センターへ直接販売を行うなど考えられます。

将来、米の需要は現在の半分になるといわれているなか、当面の米価対策と勝ち残っていくための対策は。

山碕 英樹 町長

米価下落の原因は、過剰生産であり、品目横断的経営安定対策の見直しを国に要望します。

機能性については、病院等で臨床試験を行っており、エコ米生産の意識啓発を進め、生産体制を作り、生命地域飯南町を冠した独自販売戦略を検討し、ブランドの確立に努めます。

新規作物への取り組みは必要で、遊休施設や水稲育苗後の施設利用等を行い施設園芸に力を入れます。

中山間地域研究センターのハウス